

記入例

令和5年寄附分

市町村民税

道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

令和 年 月 日 牛久市長 殿		整理番号	
住 所		フリガナ	
		氏 名	
		個人番号	
		性 別	男 ・ 女
電話番号		生年月日	明・大 昭・平 . .

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金除に係る申告の特例（以下「申告の特例」といいます。）を記載してください。

住所、氏名、電話番号の他、個人番号・生年月日を記入してください。

寄附金税額控除の特例を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

寄附年月日と寄附金額を記入してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

①地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法第10条第1項第1号に規定する寄附者として見込まれる者（以下「寄附者」といいます。）をいいます。

(1) 地方税法第10条第1項第1号に規定する寄附者として見込まれる申告書提出者である方

(2) 地方税法第10条第1項第1号に規定する寄附者として見込まれる申告書の提出者である方

下記の(1)及び(2)に該当する方は、ここにチェックをしてください。

(1) 確定所得申告の提出義務がない方及び確定所得申告を要しないこととされる方

(2) 寄附をした年分の住民税について、寄附金税額控除の他に申告書を提出する必要のない方

②地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法第10条第1項第1号に規定する寄附者として見込まれる者（以下「寄附者」といいます。）をいいます。

ふるさと納税ワンストップ特例の求めを行う地方団体の数が、牛久市を含めて5以下であるときは、ここにチェックをしてください。

令和5年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所		受付日付印
氏 名	殿	

受付団体名 牛久市